

令和5年度第2回東京外国語大学学生後援会理事会議事要旨

日時:令和5年9月28日(木)15時00分~16時18分

場所:東京外国語大学本部管理棟2階 小会議室2 (Zoom ハイブリッド形式)

出席者:星野会長、栗原副会長、早坂副会長(オンライン出席)、高村理事、小林理事、長谷川理事、山村理事(オンライン出席)、池上監事

【世話人】菊池副学長、藤崎学生課長、今坂総務企画課長

【陪席】木村学生課課長補佐、松下学生係長

1. 議題

(1) 審議事項

- ① 東京外国語大学学生後援会会則の改正について
- ② 理事等の追加選任について
- ③ 役員に支給する旅費に関する申合せについて
- ④ 大学との覚書の取り交わしについて
- ⑤ 東京外国語大学人工芝基金への寄附について
- ⑥ その他

(2) 懇談事項

- ① 大学への要望について(ハラール料理の提供、弓道場へのWifiの設置)
- ② 学生後援会役員及び会員の獲得に向けた対策について(大学説明会等)
- ③ キャンパスメンバーズについて

2. 配付資料

- 資料1 令和5年度第1回東京外国語大学学生後援会理事会議事要旨(案)
- 資料2 東京外国語大学学生後援会会則新旧対照表(案)
- 資料3 東京外国語大学学生後援会理事等の追加選任について(案)
- 資料4 東京外国語大学学生後援会の役員に支給する旅費に関する申合せ(案)
- 資料5 東京外国語大学学生後援会の運営連携協力に関する覚書(案)
- 資料6 令和5年度学生後援会事業予算状況(R5.9.1現在)
- 資料7 見積書(学生後援会サイト移行費:(株)サイズ)
- 資料8 ハラール・フードの提供について(イスラーム圏教員へのヒアリングから)
- 机上配付 見積書(HPサーバー移行費:東京IT(株))

3. 議事内容

【審議事項】

(1) 東京外国語大学学生後援会会則の改正について

世話人から、資料2に基づき、東京外国語大学学生後援会会則の改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。

(2) 理事等の追加選任について

東京外国語大学学生後援会の役員として、次の者が追加選任され、これを承認した。

・理事：小林 麻理子 任期 R5.9.28-R7.4.30

・理事：寶田 真希 任期 //

・理事：長谷川 幸子 任期 //

・理事：山村 佳子 任期 //

・監事：池上 由紀乃 任期 //

(3) 役員に支給する旅費に関する申合せについて

世話人から、資料4に基づき、「東京外国語大学学生後援会の役員に支給する旅費に関する申合せ」について説明があり、審議の結果、日当支給の有無について更に検討することとし、次回以降への継続審議とすることとした。

(4) 大学との覚書の取り交わしについて

世話人から、資料5に基づき、「東京外国語大学学生後援会の運営連携協力に関する覚書」について説明があり、審議の結果、原案どおり覚書を取り交わすことを承認した。

また、学生後援会会員名簿の管理等については、本覚書第1条第1号の範囲に含まれるものとして、大学が管理支援を行うことを確認した。

(5) 東京外国語大学人工芝基金への寄附について

世話人から、人工芝敷設工事等に係る進捗状況及び現在の基金受け入れ状況について説明があった後、検討した結果、1,000万円を人工芝基金へ寄付することを決定した。

(6) その他

学生後援会 Web サイトの大学サーバーへの移行経費について、東京 IT(株)からの見積書及び(株)サイズからの見積書を確認し、来年度からの移行に向けて進めていくこととした。

【懇談事項】

(1) 大学への要望について(ハラル料理の提供、弓道場への Wifi の設置)

世話人から、資料8に基づき、本学留学生数(687名)に占めるイスラーム圏の学生数(74名)

等の状況やイスラーム圏を専門とする教員からの聞き取り状況、過去の試行的に実施した時の状況等について報告があり、その後、意見交換を行った。

取り急ぎ、比較的実現しやすいと思われる「メニュー等への英文による食材表記」などについては、早急に生協と相談の上、検討することとし、引き続き、他大学等の状況調査を行うこととした。

弓道場の Wifi 環境については、オフライン活動への移行に伴い、Wifi 設置までの必要性はないことを確認した。なお、弓道場施設の一部の老朽化が進んでいる箇所もあることから、大学としても予算的に厳しいと思われるが、対応の検討を依頼することとした。

(2) 学生後援会役員及び会員の獲得に向けた対策について(大学説明会等)

大学が主催する保護者会の際に、学生後援会のブースを設置し、勧誘等を行うこととした。

(3) キャンパスメンバーズについて

キャンパスメンバーズについては、博物館や美術館など、どの範囲まで対象とするか、また経費がどの程度かかるか等を調査した上で、来年度からの加盟に向けて、引き続き検討していくこととした。

以上